

福生市議会だより

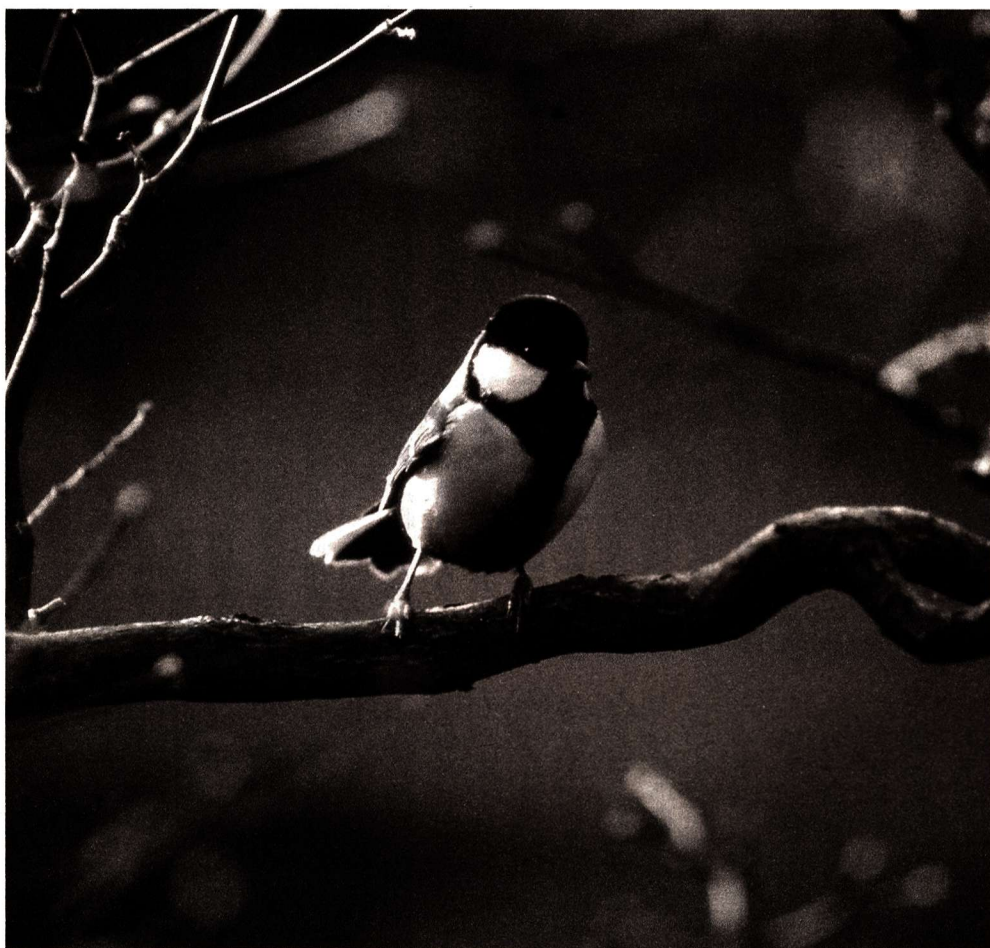
FUSSA

No.150

発行 福生市議会
平成17年1月25日
〒197-8501 福生市本町5番地
☎ 042(551)1511(代表)
☎ 042(551)1523(ダイヤルイン)

平成16年

第4回定例会



▲今年は酉年！市の鳥シジュウカラです。よろしくお願ひします。

基地の下水道使用料金大幅値上げ

年間で七千五百万円の増収に

本会議の経過

平成一六年第四回定例会が二月一日から十七日までの一七日間の会期で行われました。

今回は一九人の議員による一般質問の後、条例改正、補正予算、人事案件及び選挙管理委員会委員等の選挙、陳情等一六件の審議が行われました。

▼第一日目(一日)は、

一般質問通告者の数、議案及び陳情が付託される委員会等の開催日数を勘案して、会期を一七日間と決定しました。

その後、六人の議員が

▼第二日目(二日)は、

前日に引き続き一人の議員から一般質問が行われました。

▼第三日目(三日)は、

前日に引き続き二人の議

ら市政全般にわたり市長等への一般質問が活発に行われ、一日目を終わりました。

その後、市長から提案された職員の一二期期末手当条例を可決し、他に福生市手数料条例、国民健康保険税条例、廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例及び下水道使用料条例の一部改正

の議案四件、一般会計等補正予算五件、陳情一件を所管の委員会に付託しました。

その後、市長から新たな選挙管理委員会委員と補充員の選挙を行った後、新たに議員提案の意見書二件を可決して、第四回定例会を閉会しました。

▼第四日目(七日)は、委員会に付託され結論づけられた議案九件を可決

意。また、任期満了とな

郵政事業民営化に関する意見書(要旨)

平成一〇年六月に、「中央省庁等改革基本法」が成立し、郵政事業については平成一五年に三事業一体として国営の新たな日本郵政公社へ移行し、今後民営化等の見直しは行わない旨の明示がされた。

しかし、政府は発足して一年余を経過したに過ぎない日本郵政公社を、平成一九年四月からの民営化実施に向け最終報告をまとめようとしている。現在、郵政事業は国営の公社として郵便、貯金、保険と三事業のサービスを全国的に公平に提供し、国民生活の安定向上と利便性に寄与している。しかし、これら事業の民間への移管は、収益性が重視され、地域差が生じ、国民生活に不便をもたらすことが危惧される。よって、民意を十分反映し、民営化を拙速に進めることのないよう強く要望する。

(内閣総理大臣、経済財政政策担当大臣に提出)

平成一七年度地方交付税所要総額確保に関する意見書(要旨)

平成一六年度政府予算においては、地方交付税及び臨時財政対策債の大幅な削減により、地方財政運営に支障を来すとともに、地方の信頼関係を損ねる結果となった。

平成一七年度予算は、国は誠実に対応し、地方交付税の所要総額が確実に確保されるよう、次の点について実現を求めます。①平成一七年度の地方交付税総額は、少なくとも平成一六年度の水準以上を確保すること。②財源移譲に伴い、財政力の弱い地方公共団体に対しては、地方交付税の財源調整・財源保障を強化して対応すること。③地方財政計画上の歳出と決算との乖離は、投資的経費と経常的経費の実態を踏まえ、一体的に是正し、一方的な、不合理な削減は絶対認められないこと。

(内閣総理大臣、関係大臣、衆・参議院議長に提出)

主な内容

可決された案件等	2面
一般質問	3~7面
行政視察報告	7面
委員会の審査、活動、陳情	8面

可決された案件

(要旨)

○：全員賛成
▽：賛成多数

○福生市手数料条例の一部を改正する条例

一四年間据え置きの手数料を、他市町村の状況等を勘案して、額の見直しを行い、適正な額に改正するもの。

内容は、印鑑証明、住民票等や閲覧関係を一五〇円を二〇〇円に、土地・建物に関する証明は三〇円を四〇円に改正するもの。

▽福生市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

厳しい経済情勢が続く中、倒産等の増加により国保加入者は増加しつつも、所得の落ち込み等で保険税の伸びは見られない。また介護納付金課税限度額改正により地方税法改正がされた。これに伴い、都から条例改正の指導がされ、国保運営協議会に諮問し、介護納付金課税額の限度額を現行七万円から

八万円に引き上げ、また被保険者所得割額、均等割額等の引き上げを行うもの。

○福生市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の一部を改正する条例

公共下水道が全区域供用開始後一六年たつたことに伴い水洗化の徹底を願い、し尿にかかわる処理手数料と処理経費との適正化を図るもの。

これは不特定多数の者が使用する便所のし尿を排出する者等の収集一回の手数料を三〇〇〇円、一般世帯は一〇〇〇円引き上げるもので平均五五%引き上げるもの。



▲し尿を処理するバキュームカー

○福生市下水道使用料条例の一部を改正する条例

本事業会計は基本的には雨水は公費、汚水は受益者負担の原則に基づき運営しているが、受益者負担の不足を

一般会計繰入金に頼っていた現状を今の経済情勢、財政状況等を勘案し、また他市との均衡や約一二年間料金据え置きであったことから改正するもの。一般家庭の改定率を六%台に押さえ、大口利用者には環境への負荷等を考慮し応分の負担を求め、また横田基地の使用料を武蔵村山市と同額に、一万mを超え分として新設をするもの。

○福生市の一般職の職員の平成一六年度一二期期末手当の支給割合を定める条例

都の人勸による期末勤勉手当支給月数は、民間の支給割合と概ね均衡していることから、昨年と同様の年間月数四・四カ月と定めるもの。一二期期は昨年より一〇・一五カ月減の二〇力月支給とするもの。

これにより職員の最高額は一四二万余円、最低額は三九万余円、平均支給額は九〇万余円、昨年同期より約八万円減の支給総額は三億八〇七三万余円となるものである。

○平成一六年度福生市一般会計補正予算(第三号)

歳入の主なものは基地交付金確定に伴う追加、原ヶ谷戸緑地(仮称)新設事業については用地買収費等前倒し実施に伴う追加補助による追加、子ども家庭支援センター開設準備に伴う福祉改革推進事業補助金の追加等である。歳出は職員人件費に

関し欠員及び人事異動等に伴う変更分を調整する計上、また子ども家庭支援センター開設準備費の計上、原ヶ谷戸緑地(仮称)新設事業の再度の前倒し実施の追加で、歳入歳出二億五八三万余円を追加し、総額を二二億六五九万余円とするもの。

○平成一六年度福生市国民健康保険特別会計補正予算(第二号)

社会保険診療報酬支払基金より退職者医療の療養給付費と交付金の変更決定通知があった。歳入では療養給付費等交付金のうち現年度分の退職者医療交付金を増額。歳出では退職被保険者の療養給付件数の増加による療養諸費等の増額。また高額療養費の退職被保険者等の療養件数及び療養単価の増による大幅増で、歳入歳出それぞれ一億二〇四万余円を増額し、総額を四七億

○平成一六年度福生市下水道事業会計補正予算(第三号)

一般会計と同様に職員七名分の人件費の精査及び人事異動等に伴う変更分を調整する歳出のみの補正。内容は歳出の総務管理費で一九八万余円の減額、予備費で一九八万余円の増額により、歳出総額を補正前と同額の二〇億三三五万余円とするもの。

○平成一六年度福生市受託水道事業会計補正予算(第一号)

一般会計と同様に職員一八名分の人件費の精査及び人事異動等に伴う変更分を調整するもの。内容は歳入歳出それぞれ一・一万余円を減額し、予算総額を六億七七八万余円とするもの。

○福生市教育委員会委員の任命について

宮城眞一氏の任命に同意するもの。

○選挙管理委員会委員・補充員の選挙

議会で委員及び補充員各四人を選挙(指名推選)で選出。

○郵政事業民営化に関する意見書

平成一七年度地方交付税所要総額確保に関する意見書

○福生市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

現状では一般会計からの繰入金で賄われているが、安易に一般会計に財源を求めることは好ましくない。今回の改正は値上げ幅を最小限に抑えたことで評価でき、改正はやむを得ないと思うが、今後は健康増進事業や体力づくり施策を推進して医療費抑制に努力されることを要望して賛成する。

討論

福生市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

市民生活が厳しい状況の中、三年連続の国保税値上げによる市民への重い負担と消費への影響は地域活性化にとってマイナスとなる。国保は一部の加入者だけの問題ではなく、地方自治体として手立てを取るべきである。市には値上げを回避するだけの財力があり、改正には反対である。

「議会日誌」

5日	建設環境委員会行政視察(6日まで)	15日	西多摩地区協議会定例会
7日	市民厚生委員会行政視察(6日まで)	16日	鹿児島県国分市視察来市
12日	福岡県前原市視察来市庁舎建設特別委員会	17日	東京都三多摩地域廃棄物広域処分組合協議会行政視察
14日	全国市議会協議会基地協議会正副会長・監事・相談役会議	24日	瑞穂斎場組合協議会定例会
18日	議会議長会行政視察(15日まで)	26日	福生病院組合協議会定例会
21日	青森県三沢市視察来市	27日	議会議長会
22日	建設促進協議会第2委員会	28日	議会議長会
25日	三多摩上下水及び道路建設促進協議会第3委員会	29日	議会議長会
26日	西多摩衛生組合協議会全員協議会	30日	議会議長会
27日	福生病院組合行政視察	31日	議会議長会
29日	首都圏中央連絡道路建設促進協議会総会	1月1日	議会議長会
1月1日	例月出納検査	1月2日	議会議長会
3日	東京都市収益事業組合定例会	1月3日	議会議長会
7日	東京都市問題会議(30日まで)	1月4日	議会議長会
8日	東京都市三多摩地域廃棄物広域処分組合協議会定例会	1月5日	議会議長会
9日	物広域処分組合協議会定例会	1月6日	議会議長会
10日	熊川・松原線歩道橋改良事業促進協議会	1月7日	議会議長会
14日	熊川・松原線歩道橋改良事業促進協議会	1月8日	議会議長会
15日	議会議長会	1月9日	議会議長会
16日	議会議長会	1月10日	議会議長会
17日	議会議長会	1月11日	議会議長会
18日	議会議長会	1月12日	議会議長会
19日	議会議長会	1月13日	議会議長会
20日	議会議長会	1月14日	議会議長会
21日	議会議長会	1月15日	議会議長会

一般質問 (要旨)

市政のここが聞きたい

今定例会では、一九人の議員が一般質問を行い、市政全般にわたり市長にたどりました。三から七面にその主な項目を掲載しましたが、紙面の関係から、すべての項目が掲載できません。詳しくは、二月初旬発行予定の会議録を市役所情報コーナー及び図書館でご覧いただくか、福生市のホームページからご覧ください。

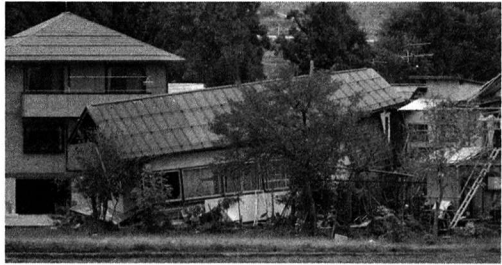
なお、この一般質問の内容は、質問議員に確認しています。

人ごとでない中越地震

立川断層はどうか

清水信作 議員

質問 活断層のずれによる中越地震だが、近くにある立川断層の現状をどう把握しているのか。市は被災地の救援対策に即取り組んだが、学んだことと支援内容は。関東・東海沖地震発生の場合の被害想定はどうか。



▲中越地震で倒壊した家屋

市長 立川断層は都調査で近い将来動く可能性はない。国機関で三〇年内発生の可能性がやや高いグループに入る。支援

一七年度予算編成 基本的な考えは 質問 三位一体改革の全体像決定による影響額はどうか。市税の減収が見込まれるが、自主財源の確保対策は。また行政改革の状況と今後の進め方について伺いたい。

市長 「枠配分方式」を導入し財源の重点的、効率的配分、長期的視点で予算編成をするが、三位一体改革は具体的内容が決まらず、影響額は現在未定である。市税等収

公園里親制度

目的は何か

大野 聡 議員

納率向上に取り組み、歳出全般の見直しもしたい。三五億円、さらに検証し行革による七年間の積み上げ反映額は歳入確保が

質問 公園里親制度の導入による市民活動を見込んだ除草委託費二〇〇万円は減額は、歳出抑制が目的となり、作業ノルマを市民に押しつける結果となり、真の「協働」と矛盾していないか。制度導入による公園の現状とその成果は。



▲下の川緑地せせらぎ遊歩道公園を清掃

市長 現在さくら公園等六公園で五一名、また五小児童が公園清掃、除草をしており、引き続き広報等で募集を行う。本制度は主体的参加を原則に環境美化意識、郷土愛等が育つよう期待しており、経費削減はその結果出てくるもので、それを目標としたものではないので御理解願いたい。



▲西多摩地区の図書館のサービスの格差は

の概要、職員の配置等の考え方、児童相談所業務移譲に伴う体制、市内関係機関との連携はどうか。市長 教育、福祉等といった分野別でなく子供の実態を総合的にとらえ対応していくことが大事。

広域利用の図書館

サービスの差の改善を

田村正秋 議員

質問 西多摩地区で八市町村三五図書館が利用できる体制になって二年たつが、本年度の利用状況と当市登録者数等貸し出し状況はどうか。また市町村によりサービス内容に差があるが、今後館長会等で改善の話し合いはされるのかどうか。

高まる人気と関心 専用サッカー場建設を

質問 ボール一つでどこでも、だれとでも楽しめるサッカーは子供たちに人気があり、専用サッカー場の建設が望まれる。南公園等運営の仕方で公式戦のスペースも確保でき、芝生のグラウンドで大会もできるとの声もあるが見解を伺いたい。

教育長 平成一五年度で他市町村の登録者は二七〇〇人余、貸し出し合計は八万六〇〇〇余点で、今年度は一〇月末現在で前年比三二％の伸びである。各市町村の施設、蔵書、職員体制、予算等が

質問 児童虐待等の市町村への事務移譲も含め、子ども家庭支援センターの重要性が増したが、重要なのは相談、指導を行う職員である。設置計画

電線類の地中化で 快適な都市空間の確保を

増田俊一 議員

質問 都は次世代型電線共同溝を開発、実用化していくが、当市の今後の地中化推進計画はどうか。改築予定の新庁舎を光ファイバーによる情報ネットワークの拠点として検討してはどうか。

市長 現在、施行中の国道一六号線等は既に本年度以降の整備として地中化を都は提案しており、今後とも施行の都市計画道路の中で要望していきたい。また、当市施行予定の都市計画道路三・四・七号線は地中化を実施する予定である。また、



▲光ファイバー使用の河川管理用カメラ (永田橋付近)

質問 その後庁内で、保育課等を含め公立保育園対策調整会議を設置し将来的な保育需要、民間保育園等の整備状況の分析を踏まえ市民サービス、官民の役割分担、財政問題の視点から検討を進め、一六年度中に検討結果をまとめるので、議会に相談し今後の公立保育園のあり方、その方向性、将来計画を定めていきたい。

Yナンバー車の不法駐車

車庫証明は必要か

遠藤洋一 議員

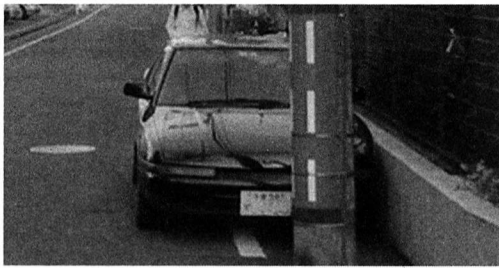
質問 夜、街に出た時などYナンバー車(米軍人・軍属所有車)の不法駐車が目立つ。私たちは必ず車庫証明を取り拠点である車庫に帰るはずだ

が、車庫に帰らないYナンバー車が近所に多いが、どうなっているのか。

市長 関東運輸局によると、日米地位協定の関係で、一六年八月までは憲兵隊の証明があればYナンバー車の登録申請に応じていたが、一六年九月からは取り扱いが変更され、基地内居住者は従前どおりであるが、基地外居住者は横田基地内を保管場所とする場合を除き、警察の車庫証明が必要、警察の車庫証明が必

質問 「迫る直下型地震、綿密な備えが急務」と新聞等々にも出ていますが、マグニチュード六・九が想定される立川断層を近くに持つ当市として、予算的措置、人的配置、市民参加の防災都市づくりをどう考え、次年度予算に反映していくのか。

市長 新潟県中越地震などを教訓に、地域防災計画の中にきちんと位置づけた災害に強いまちづくりというところで現在、地域防災計画を修正している。地震等の災害から市民の生命・財産を守り、防災・災害対策の強化にも取り組んでいくが、具体的中身は今後の予算編成の中で詰めていきたい。



▲路上駐車されたYナンバーの車

高齢化が進む中 安心・良質な住宅政策を

青海俊伯 議員

質問 高齢者、障害者の居住課題を見た場合、公設・民間を問わずバリアフリー化の促進、耐震補強等良質な住宅の整備普及が望まれるが、取り組みと今後の方向づけはどうか。また、見守りや緊急時通報等の居住支援事業の考え方はどうか。

市長 良質・良好な居住環境の維持、向上のため公営住宅の整備等を率先垂範し、民間のバリアフリー化、震災対策等を進めるきっかけとなる施策展開が必要で、国・都と整合性を図り総合的な住宅政策を考えたい。また居住支援はハード面、ソフト面ともに点検し、サポートしていきたい。



▲シルバーピア北田園

子ども家庭支援センター 機能面の充実

質問 利用者が一番期待するのは具体的な事業であるが、ショートステイ

イ、一時保育、産後支援等五つの事業を実施する区市町村に都から経費の一部補助があるが、その機能、事業面の充実はどのように展開されるのか。

市長 地域福祉計画で平成二一年度を目標にショートステイ、トワイライトステイ、訪問型一時保育、産後支援ヘルパー事業を予定しており、一時保育は既に一四施設で実施しているが、他は実施年度が決まっていない。高齢者・児童等の生活実態調査の結果やセンター開設後の相談内容を参考に順次取り組みたい。

町会・自治会 進め方と何を求めるか

前田正蔵 議員

質問 市における最大の行政協力任意団体は町会・自治会であり、災害時の対応や防犯、高齢者の健康福祉のためには欠かせない存在だが、今後の進め方は。また行政は町会・自治会に何を求めていくのか。

市長 地域を代表し、自治的活動に当たる住民組織で、市政を推進する上での重要なパートナーである。公共的課題解決



▲町会・自治会活動による植栽

の一角を担っていただき、市政への参加と協働を強く求める。町会・自治会は町会・自治会であり、災害時の対応や防犯、高齢者の健康福祉のためには欠かせない存在だが、今後の進め方は。また行政は町会・自治会に何を求めていくのか。

市長 地域を代表し、自治的活動に当たる住民組織で、市政を推進する上での重要なパートナーである。公共的課題解決



▲小千谷市吉谷避難所に資材を搬入

市民の新潟中越地震への 災害救援対策状況は

高橋章夫 議員

質問 市では新潟中越地震に対する支援として東京都を通じて毛布やアルファ米、簡易トイレ、トイレットペーパーなどを送ったが、NPOやボランティアによる災害救助活動の内容を伺いたい。

市長 一〇月二六日からボランティアグループ・ブルーシートが川西町で、一〇月二九日からNPO法人青少年自立センターが十日町で、十一月一〇日からブルーシートと青少年自立センターが小千谷市で、十一月一九

くお願いしたい。町会長協議会では検討部会を設けて活動のあり方を研究しているのを参考にし、主体性を損なわない範囲で支援をしていきたい。

市長 安全に関する市内組織としては交通安全推進委員会や自主防災組織などに活動していただいているが、防犯パトロールの実施により空き巣や引ったくりは減少傾向にあるとのことで、今後とも町会・自治会と市が協働して安心・安全なまちづくりに向けて取り組みを強化していきたい。

昭島市の拝島駅南口整備 当市への影響は

原島貞夫 議員

質問 昭島市が行っている拝島駅南口整備に伴う拡幅事業については、江戸街道の道路形態は変化するか。また山王橋通りへの影響はないのか。地元説明会や工事期間について伺いたい。

市長 武蔵野橋南口交

小中学校の校庭 芝生化の考えは

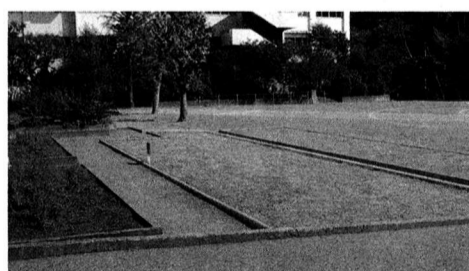
原島貞夫 議員

質問 国の補助を受けて校庭を芝生化した学校は全国で二〇〇校を超えており、環境問題や教育環境面から幅広い効果があるとされている。未来を担う子供たちを育てるためにも校庭の芝生化に取り組み考えはないか伺いたい。

教育長 芝生化に当たっての課題としては、養生期間中の校庭の使用制限や、根付いた後の維持管理が必要となり、また多額の費用を要することや、芝生化することによって他の学校施設や学校運営に影響が及ぶのではないかと、なお慎重に検討していきたいと考えている。

新潟中越地震等を教訓とした市の復興対策は

原島貞夫 議員



▲校庭の一部を芝生化した青梅市立第四小学校

質問 震災時には市民の自助、共助の考え方が基本だが、市職員の活動は最も重要なものとなる。地域防災計画の当初対応や復興にかかる部分を具体的に定めるものとして震災復興マニュアルを職員みずから策定し、行動の再認識と防災意識の向上につなげていただきたい。いかがか。

目の不自由な方に「声の市議会だより」をお届けします

議会事務局（電話〇四二一五五一一五二三）へお問い合わせ下さい。

市長 福生市地域防災計画では災害の防止対策や復旧、復興計画はできているが、今年度修正を行っている地域防災計画

「子ども110番の家」取り組み状況は

加藤育男 議員

質問 子供たちを犯罪から守り、助けを求めることのできる緊急避難場所としての「子ども110番の家」の設置、整備は大変有意義だと思いが、事業完成までの経過と今後の対策を伺いたい。

教育長 児童・生徒の登下校時の安全を守るため、その趣旨を御理解いただくお宅を「子ども110番の家」として登録するもので、広報や福生の教育、町会の回覧、PTAの保護者を通じてお願いしている。現時点で約三七〇軒が登録され、今後さらに増えると思うが、保険の加入の準備ができ次第、小旗を掲示して開始する予定である。



▲「子ども110番の家」の表示

都の一斉学力テスト 認識や今後の対策は

質問 都が平成一五年に全公立中学校二年生に実施した学力テストの結果が公表された。福生市の平均正答率は四九区市

中四六位との結果だが、

議会を傍聴しましょう

本会議・委員会の傍聴はどなたでもできます。

詳しくは、議会事務局にお問合わせください。

☎551-1523(ダイヤルイン)

学力低下は不登校の大きな要因となるので、原因と認識、対策を伺いたい。教育長 課題は基礎基本の確実な定着、学習への興味・関心を高める、自分の考えや気持ちを表現する力を身に付けること

高齢者の健康増進のため 筋力トレーニング事業を

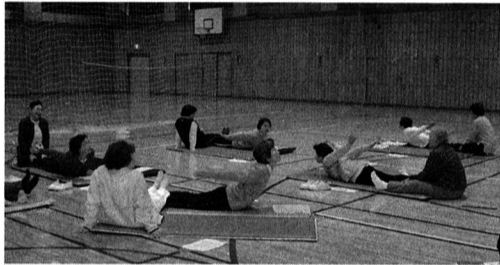
沼崎満子 議員

質問 高齢者の寝たきり予防と健康増進を目的に筋トレ、ウォーキング等を柱に個別のプログラムを作成して取り組む自治体が増加している。当市でも高齢者の健康増進事業に筋力トレーニング冊子を利用した指導が行われているが、状況と参加者の反応を伺いたい。

ADHD・LDの児童・生徒の実態と対応は

質問 文部科学省の調査ではADHD(注意欠陥多動性障害児)LD(学習障害児)が急増し、四〇人学級で平均二・五人と、どのクラスにも在籍していると推定され、適切な指導力が求められている。その状況と教職員の対応はどうか。

教育長 障害の診断は専門医が行い、教員が判断することがあつてはならないことで、実態の把握はできていないが、文部科学省や都の調査では通常学級に五%前後在籍していると推測され、各学校では全職員で担任を支援し、指導補助員やアドバイザリースタッフ等により援助をしている。



▲高齢者対象の「すこやかエクササイズ」

福生一中前の歩道 牛浜駅まで早期整備を

串田金八 議員

質問 福生一中前には歩道が整備されているが、牛浜駅までの道路には歩道がない。市民は歩道設置を願っており、沿道のNTTの社宅の取り壊しを機会に折衝してはどうか。また七屋踏切の待機所の対策はどうか。

減らさせる対策は

質問 近年野良ねこが増え続け、庭を荒したり畑に穴を掘ったりして迷惑をこうむっている住民がいるが、反面ねこ好きの人は不妊、去勢手術を費費でしている。高価な治療費には限りがある。最近では各地の自治体で助成金を支給しており、福生市でも考える時期にきているのではないかと思



▲一中前の歩道は途中でなくなってしまう

市長 問題解決のために四月から「人と動物の共生」福生市民会議を開催し、獣医師にも加わっていただいで検討を進めており、提案書が出された段階で内容を検討して対策を講じてまいりたい。

福生駅西口の違法駐車 抜本的な解決策は

大野悦子 議員

質問 西口駅前の違法駐車対策にはさまざまな取り組みがされる中、抜本的な解決にはならず関係者も頭を痛めている。その後の対策委員会の経

過は。また市営駐車場の台数増だけでなく積極的な利用のアピールも必要だと思いが、どうか。市長 対策連絡会の席上、地元商店街からは駐

市内の植栽事業 市民参加の呼びかけを

質問 今年度も一月に市内の植栽が行われ、毎回農業委員の方や花好きの市民の方が植付けているが、せつかくの機会でもあり、市長の言葉で市民参加で一斉に盛り上げられないか。

市長 市民参加の方法としてはグループで参加したり公園里親制度などがあるが、花いっぱい運動は全体的な見直しの時期にきていると考え、今後は運動が全体的に見える形で展開できればと考えている。市の美化、緑化は行政だけではなく市民の皆様の参加が重要で、さらに多くの市民の御協力をいただける体制を研究してまいりたい。



▲12月から供用開始した市営駐車場

自治体の災害対策情報 広報紙に掲載を

阿南育子 議員

質問 大災害が連続して発生した直後で市民の

ホームページで公開しています

福生市議会の会議や委員会の日程、会議の結果等議会の情報を福生市のホームページからご覧いただけます。

福生市のホームページアドレス (http://www.city.fussa.tokyo.jp/)

関心も高まっている時期である。災害時に自治体はどんな準備をしているか、また各家庭で必要と思われる準備などもあわせて情報を広報で特集するとよいと思うがどうか。

市長 毎年八月一五日

号の広報で防災訓練のお知らせと同時に防災に対する啓発記事を掲載し、小学校五年生の副読本として「新・くらしの地震対策」を作成し防災対策の啓発活動を実施している。今は非常に定期的に



▲5年生の副読本「新・くらしの地震対策」

もそれらのことを勘案しながら引き続き市民へのPRに努めてまいりたい。

学校と警察

相互連絡制度は

質問 学校は教育現場

であり、以前は警察が入ることに慎重だったが、それを相互連絡することの目的、連絡の内容、問題点、進捗状況などを伺いたい。

教育長 非行問題の深刻化などにより学校と警察の連携が必要として

東京都から要請があり、警察から学校へは逮捕事案を、学校から警察へは非行問題などの情報を伝えるもので、提供内容が氏名のほか事案の内容、その他必要と認める事項となっており、個人情報保護の観点から審議会に諮問、慎重に対応している。現在ガイドラインを作成中である。

三中ランチルーム 設計変更の内容は

羽場 茂 議員

質問 いよいよ最後の三中のランチルームが建設されるが、前回定例会で当初の計画を見直すことだったが、その後の設計方針を伺いたい。また設計変更に当たり学校側との調整はどうだったのか。

教育長 方針は基本的には他の学校と同様だが、席数は他の学校と比べて少なく、全校生徒の三〇%で一三〇席とし、一人当たりの面積は一・六平方メートルで、総面積は二一九・八二平方メートルである。二階に設置す

るテニスコートについては部活動への影響がないよう配慮し、保護者への説明会を開催する。



▲一中ランチルームの昼食展示ケース

一般の建築物や住宅

耐震対策の状況は

質問 新庁舎を含め公

共施設の耐震化は進んでいると思うが、一般の建築物及び一般住宅などの耐震対策の状況はどのようになっているか伺いたい。

市長 民間建築物の耐震対策については、在来工法の木造一戸建て住宅を対象とした診断書として平成一二年七月に「自分で我が家の耐震診断ができます」を作成して市民に啓発しており、今後にもさらに続けてまいりたい。また、今後とも国や東京都の施策との整合性を図りながら、総合的な住宅政策に取り組んでいくことも必要だと考えている。

地域再生に向け構造改革 特区制度の活用を

今林昌茂 議員

質問 地方公共団体や民間事業者の自発的な立案によって地域の特性に応じた区域を設け、地域が自発性を持って構造改革を進めることが特区制度導入の意義と目的で、この特区を活用して商業進行や地域再生を積極的に進めるべきではないか。

市長 福生市では平成一五年度に策定した商店街振興プランの推進に努めており、さまざまな振興策を実行している段階だが、具体的なプランの



▲史上最大の商店街まつり

安心安全まちづくり条例 制定の考えは

を制定することが肝要だと思いが見解を伺いたい。

市長 防犯対策は地域全体や市全体で取り組む必要があり、地域の安全と安心をテーマに防犯意識のある市民や団体を加え、市民と行政が協働してこの問題を考えていきたいと思っており、その検討の過程で必要となれば条例を制定していきたいと考えている。

住宅リフォーム助成制度 実施の考えは

松山 清 議員

質問 不況対策の一つとして、小さな自治体でも実施できて効果のある住宅リフォーム助成制度があるが、これまでも私の要望には前向きな答弁はなかったが、近隣市でも実施されており、一刻も早い実施を求めるものである。

市長 特定の業種に対する補助ではないかという問題や、また現在の厳



▲建築中の住宅

新年度予算 編成の考え方は

質問 野澤市政は新年度より四つの値上げのための条例改正を提出しており、早々と新年度予算の性格が見えるようだが、やはり安易な住民負担増は改めるべきだと思いが、市長の考えを改めて伺いたい。

市長 従来のような歳出の査定が中心の予算編成を続けていけば数年後

次回定例会のお知らせ

平成17年第1回定例会は、3月2日(水)から3月29日(火)までを予定しています。

危険な国道一六号の通学路 階段の位置の移動を

中森富久 議員

質問 国道一六号線の拡幅工事で、二小へ行く子供たちは一六号のところから階段をおりガードレールに沿い、途中横断歩道を渡って学校に行くがその横断歩道の所が抜けて道になっていて危険である。横断歩道を渡らず通学路を行けるよう階段の位置を熊川四四七十七付近へ移動できないか。



▲拡幅される武蔵野陸橋

「枠配分方式」の予算編成 その方法は

質問 財政調整基金の取り崩し、市税減収などが、工事実施の際、通学路であることや市道利用者の安全性など階段の位置及び市道の改良整備を含め要望していきたい。

質問 財政調整基金の取り崩し、市税減収などが、工事実施の際、通学路であることや市道利用者の安全性など階段の位置及び市道の改良整備を含め要望していきたい。

行政視察報告

問題は何か。

市長 経費の区分ごと
の額と総額を決め、経常
経費は各部に枠配分をし、
各部はその中で予算編成
を行うが、予算裁量権を
担当の一部認め市民二一
ズを反映しやすくし、職
員の政策能力向上につな
げ、また事務事業評価の
反映により少ない資源で
質の高い行政サービス提
供が可能となる。課題は
事務事業評価をいかに円
滑に行うかなど日程調整
がポイントとなる。

奈良県の女児誘拐殺人事件 当市の安全対策は

小野沢 久 議員

質問 今回の事件を考
えてどのように子供たち
の安全対策をとったか。
また平成一三年の大阪池
田小事件後、数々の諸施
策をとっていただいたが、
この事件を風化させない
ためにどのような対応を
してきたか伺いたい。

困っていませんか
子供が病気のとき

質問 子供が病気をす
ると、その間保育園に預
けられず、特におたふく
風邪、はしか等は完治証
明書がないと通園できな
いため、両親は仕事を休
んだり困る場合が多い。
子育て支援の一環、少子
化対策としても病児・病
後児保育対策を考えては
どうか。



▲学校の安全対策は

市長 平成二二年度を
目途に実施する病児保育
は、様々な議論もあるの
で十分検討したい。病後
児保育は市内医療機関で
の受け入れが可能か等、
また一時的に自宅で預か
る方法もあり、各機関と
具体的に協議をし、でき
るだけ早く検討結果を出
していききたい。

建設環境委員会

建設環境委員会
I-T関連起業家支援につ
いて

視察日 平成一六年一
〇月五〜六日
兵庫県西宮市



▲兵庫県西宮市のI-T関連創業支援施設を視察

福生市議会では、全国
の市町村で実施されてい
る特色ある施策を、今後
のまちづくりの参考にす
るため常任委員会等で視
察を行っています。今度
年は、一〇月以降建設環
境委員会、市民厚生委員
会、総務文教委員会等で先
進地の視察を行いました。

阪神間の事業者等の交流
会を開催するほか、平成
一三年度は「国際フロン
ティア産業メッセ二〇〇
一」、平成一四年度は、
「ひょうごI-Tビジネス

市民厚生委員会

市民厚生委員会
公立病院の運営・建替え
等について、地方公営企
業法の全部適用について

視察日 平成一六年一
〇月五日〜六日
滋賀県近江八幡市



▲兵庫県養父市で建設中の「公立八鹿病院」を視察

I-T関連起業家支援事業
が誕生することができた。
当市でも空き店舗が多
いことから視察地として
西宮市を選んだ。今後、
福生市の商工業の発展の
起爆剤につながる施策に
なればとの思いを抱いた
視察であった。

の医療・介護、健康な市
民生活に市民病院がいか
に関わるかという相互交
流も大事ではないかと思
われます。
次の日は同じく建替え
の最中にある滋賀県近江
八幡市立病院を視察。こ
ちらは新病院の土地が離
れており、建設工事の煩
わしさはありません。特
徴は全国で初めてPFI

総務文教委員会

教育改革について

視察日 平成一六年一
〇月一四〜一五日
愛知県犬山市

犬山市長は自治体の長
として「犬山の子どもは
犬山で育てる」という理
念のもとに市独自の少人
数指導事業、副教本づく
り、教育人事等の具体的
施策を打ち立て、教育改
革を展開している。
①二学期制の導入につ
いて

狙いは、授業時間の確
保と学期のスパン長期化
である。教育課程の改善
で生まれる四〇時間を活
用し、副教本をより有効
に活用することや、学校
の独自性を発揮できる教
育課程の見直しと再編成
を行う。
②少人数学級の導入につ
いて
平成一五年度には、二
名の非常勤講師を任用し、
市内小学校の三校で実施
した。平成一六年度には、
市内小中学校九校で導入。
教務主任等これまで担任



▲愛知県犬山市で教育改革について視察

を持たない県費教職員を
活用することで、三〇人
前後（上限三四人）の少
人数学級の編成を全学級
の九〇％で可能とした。
③教職員の人事権につ
いて
教員改革の手始めは、
学校管理権をフルに活用
して、人事を本来の制度
の主旨に則って、市町村
教育委員会主導に移すこ
とであった。三市三町
（合併で三市二町）の事
務協があり、その単位で
人事交流がある。
④副教本について
文科省の「学習指導要
領は教える最低基準」と
いうこの見解を理科、国
語の副教本の作成という
ことで、主体的に捉え直
した。単純に削減した学
習内容を補う教材をつく
るのではなく、教師の教
材開発の取り組みを授業
の改善に結びつけること
がねらいである。
今回の視察は今後の教
育行政の参考になり有意
義であった。

委員会の審査から

今定例会の常任委員会
では、付託された議案と陳情及び継続となっている陳情の審査が二月七日、八日、九日の三日間、建設環境、市民厚生、総務文教委員会の順で行われました。

また、議会運営委員会
は、五回行われました。
ここでは、各委員会から報告された主な審査概要をまとめました。

建設環境委員会

一月七日に開催され、福生市営西口駐車場の完成に伴い現地視察を行いました。その後、審査された主な議案は次のとおりです。議案はすべて可決されました。

◎福生市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の一部を改正する条例について

問 し尿にかかる処理手数料が改正される内容は、
答 今回の事業活動または不特定多数の者が使用する便所が五千円から八千円に引き上げとなり、また、一般世帯が使用する便所は、二千円から三千円に引き上げになる。

◎福生市下水道使用料条例の一部を改正する条例について

問 基地水だけの使用料の値上げをし、一般水の

値上げの据え置きはできないか。

答 一般水と基地水は平等と考えている。大口使用者として通年ベース三二%の負担を求めている。一般家庭はその分、幅を抑制している。

その他、請願、陳情の審査が行われ、二件が継続審査となりました。



▲市営駐車場を視察

市民厚生委員会

一月八日に開催され、付託された四件の議案と陳情の審査を行いました。福生市国民健康保険条例の一部改正は、国民健康保険税の所得割を五・〇%から五・二%に、均等割を二万一千円から二万三千円等に改正する条例です。

長引く不況で税収が伸び悩む中、医療費の伸びが止まらず、一般会計からの繰入金(国保会計の赤字)が平成一五年度決

算で、八億五一一八万円にもなっていることが報告されました。年々繰入金が増えていく状況で、負担の公平の点からも問題があると指摘され、さらに多摩二六市中一人当たり保険税額が最下位であるのに対し、繰入金が七位であることも報告されました。

また、平成一六年度福生市一般会計・国民健康保険特別会計・介護保険特別会計の補正予算の審査をしました。

以上、議案四件は可決となり、陳情一件が不採択となりました。

訂正 前回一般会計補正予算の報告の中で、生活保護費の補正額が一五億円となっておりましたが、五億円に訂正します。

総務文教委員会

一月九日の委員会で審査された議案の質疑と答弁は次のとおりです。それぞれ原案のとおり可決されました。

◎福生市手数料条例の一部を改正する条例

問 手数料条例の改定に向けた基本的な考え方を伺いたい。

答 手数料の安い、高いは証明書の使用方法、または個人個人の価値感による。値上げすることに

より、他市並みになる。

◎平成一六年度福生市一般会計補正予算(第三号)(当委員会所管分)

問 認証保育所開設準備基金について伺いたい。
答 認証保育所事業をしている「maruru」が、経営不振により平成一六年度で事業の撤退をするため、次の事業者への開設準備金である。

問 福祉改革推進事業補助金の内訳と補助率は。
答 電話回線設置工事等の子ども家庭支援センター準備金四六一万七千円に対し、都が二分の一を補助するものである。

このほか、陳情二件が未了、四件が継続審査、一件が採択されました。



▲福生第二中学校ランチルームを視察

議会運営委員会

定例会の会期・日程・一般質問・議案及び陳情

等の取り扱いを協議したり、議会だよりの編集などをを行う議会運営委員会が閉会中も含め五回開催されました。

陳情

採択

○郵政事業民営化に対する陳情書
〔意見〕 民意を十分に反映

不採択

○生活保護基準の引き下げと国庫補助の削減の中止を求める陳情書

〔理由〕既に、一六年九月定例会において、「地方分権推進のための国庫補助負担金改革案の実現を求める意見書」が可決され、おおむね同意は取り込まれており、意に沿いがたい。

特別委員会活動から

庁舎建設特別委員会

一月二日、委員会が開催され、業者選定から基本設計に向けての今後の進め方について協議をしました。

その中で理事者から今後のスケジュールとして、一七年三月定例会ごろまでには基本設計の最終的な案が提示できるようにしていきたい。その際、その前にも委員会を開催いただき順次報告をしていきたいとの説明がありました。

また、一月一六日に新庁舎建設基本設計に向けて協議をしました。ここでは、理事者側から現段階までの設計案についての報告がありました。

その中で委員より、この設計案を提示する際に、基本計画等との比較で、どの部分が可能でどの部分が不可能なのかという対比表を今後資料として

提出してほしいとの要望がありました。その後、次回委員会について協議をし、三月定例会前に委員会を開くことになりました。

横田基地対策特別委員会

一月一〇日に委員会が開催され、協議事項七件と陳情二件について審査をしました。

①として、横田基地所属のUH-1Hヘリコプターが事故予防のため一月二日に沼津市に、また、一月二三日には調布飛行場に着陸したとの連絡を受け、都と周辺市町連絡協議会により、横田基地及び東京防衛施設局に対し、速やかな事故原因の究明と安全確保を徹底するよう要請したとの報告がありました。

②として、運用即応演習(大型拡声器等を使用した演習)の結果について、九月と十一月の状況報告がありました。③として、日米共同統

編集後記

福生市議会だよりも今回は記念すべき一五〇号となりました。昭和四五年七月一日に市制施行され、その時の七月三〇日付けで発行された「議会報ふっさ」が一号でした。

それから数えること三四年の歳月を経て到達した数字であります。それぞれの号がその時々々の世相を反映した、タイムリーなものになっていると思います。

今議会は「値上げ議会」とも言える議会です。厳しい財政と負担の公平化等をもとに、住民票や印鑑証明書等の手数料を五〇円値上げし二〇〇円に、国民健康保険税や尿の汲取り料金、下水道使用料などの値上げ条例がありました。

また、今年台風や豪雨による風水害、新潟中越地震などの地震災害等が発生し、大きな災害が各地に起きたこともあり、防災に関する質問が多くなりました。

全議員が防災に関心があり、各々に防災関係の質問をしたいという思いのあるところですが、質問の重複をなるべく避けるために、同一会派での同一質問には会派内で若干の調整をしております。